

オムロン デジタル 自動血圧計 HEM-907



取扱説明書

- このたびはオムロン製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。ございました。
- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- いつもお手元においてご使用ください。
- 本書は品質保証書を兼ねていますので、紛失しないように保管してください。



目次

必ずお読みください

免責事項	1
使用目的	2
安全上のご注意	3
安全事項説明記録	7

製品について

製品の特長	8
製品の構成	9
オプション (別売品)	10
各部の名称と機能	11
各部名称	11
使用時の機能/設定について ..	13

測定前の準備

カフの装着のしかた	15
電源について	18
専用 AC アダプタの使い方	18
専用バッテリーパックの取付け・交換 ..	19

測定方法

測定方法	20
SINGLE モード	21
AVG. モード	23
MANU. モード	25
CHECK モード	27
使用後のお手入れ	28
エラーコード一覧	29
おかしいな?と思ったら	30

仕様/保証など

廃棄	30
仕様	31
製造者による宣言	32
保証規定/品質保証書	裏表紙

免責事項

下記の記載内容につきましては当社では、責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 当社または当社の指定した業者以外による保守及び修理に基づく故障、損傷が発生した場合。
2. 当社が納入した製品以外の他社製品が原因で当社製品が受けた故障、損傷の場合。
3. 当社指定以外の補修用部品の使用による保守及び修理に基づく故障、損傷の場合。
4. この取扱説明書に記載されている安全上の注意や操作方法を守らなかった結果に基づく故障、損傷の場合。
5. この取扱説明書に記載されている電源、設置・保管環境など製品の使用条件を逸脱した周囲条件の場合。
6. 製品を改造あるいは、不当な修理をされた結果に基づく故障、損傷の場合。
7. 火災、地震、水害、落雷など天災による故障、損傷の場合。

1. 本書の内容について、予告なく変更することがあります。
2. 本書の内容については万全を期して作成していますが、万が一不備な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人（法人）としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断で使用出来ません。

使用目的又は効果

動脈血圧の非観血測定により、収縮期及び拡張期血圧を表示すること。

使用対象者

資格を有する医療従事者に限ります。

測定対象者

成人

腕周 17 ～ 42cm の患者

測定部位

左右上腕

環境

病院、診療所などの医療施設で使用することを意図します。

耐用期間

5年（適切な点検が行われた場合に限る）

測定項目

- 最高血圧、最低血圧、平均血圧
- 脈拍数

使用上の注意

本章「安全上のご注意」をお読みください。

安全上のご注意

■ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

■表示と意味は次のようになっています。

警告サイン	内容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例

	△記号は注意（警告・危険を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“発火注意”を示します。
	⊘記号は禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“分解禁止”を示します。
	●記号は強制（必ず守ること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“電源プラグを抜く”を示します。

警告

<p>長期的な血流障害などを起こさないように腕の状態を確認し、異常の発生を感じたとき、カフを腕につけたままにしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 傷害を負う原因になります。 <p>測定中に加圧が止まらないなどの異常があったときは、カフをはずす、もしくはエアコネクタからエアプラグを抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 末梢神経障害が発生する恐れがあります。 • 重度の血行障害または血液疾患のある方は、圧迫により一時的に内出血が発生することがあります。 <p>バッテリー内部の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 失明の恐れがあります。 	
<p>必要以上の頻度で測らないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 傷害を負う原因になります。 <p>点滴静脈注射や輸血をおこなっている腕にカフを巻かないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 点滴静脈注射や輸血をおこなえません。 <p>腕に炎症や外傷、出血等がある状態で使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 症状が悪化する恐れがあります。 <p>以下のような腕にはカフを巻かないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> - 点滴、輸血をしている腕 - SpO2 センサや IBP カテーテルを装着している腕 - 血液透析療法のためにシャント造設されている腕 • 事故の原因になります。 <p>カフを誤って体内につながっている他の装置のチューブに接続しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 血管内に空気が入る可能性があります。 <p>乳房切除した側の腕で測定する場合、注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 痛みを伴う可能性があります。 <p>本血圧計は下記の場所には設置しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> - 救急車や救急用ヘリコプターなど振動のある場所 - ガスが発生したり、火気のある場所 - 水や蒸気がかかる場所 - 化学薬品の保管場所 • 故障や動作不良、火災の原因になります。 	

安全上のご注意

⚠ 警告

可燃性の高い麻酔薬など引火性のガスの発生する場所および高圧酸素室、酸素テント内で使用しないでください。

- 引火爆発の恐れがあります。

専用バッテリーパック（別売品）は、本血圧計以外では使用しないでください。

また火中投入、加熱、分解をしないでください。

- 発熱、発火、ショート、破裂の原因となります。



濡れた手で AC アダプタに触れないでください。

- 感電の恐れがあります。



⚠ 注意

長期間ご使用にならないときは、必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。

- 絶縁劣化により感電や漏電火災の原因になります。

部品の取り付け、取りはずし、お手入れのときには、必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。

- 感電やけがをすることがあります。



次のような場合、聴診モードなどにより確認してください。

(1) 不規則脈波が表示されたとき

- 外部からの振動や患者の測定中の動きで、誤った表示をすることがあります。

(2) エラーが発生したときおよび測定値に疑問を生じたとき

- 外部からの振動や患者の測定中の動きで、誤った表示をすることがあります。
- 末梢循環不全や著しい低血圧などのとき、測定値に誤差が生じたり、測定できないことがあります。
- 不整脈など血圧の短期変動の激しい患者の場合は測定に誤差が生じたり、測定できないことがあります。

専用 AC アダプタは必ず交流 100V で使用してください。

- 火災や感電の原因になります。

コンセントは単独で使用してください。また、緊急時に AC アダプタのプラグを引き抜く必要があるため、プラグを差し込んだコンセントの周囲に、本体を含め他の機器を置かないでください。

- 火災や漏電の恐れがあります。

お手入れ後はよく乾燥させてから、AC アダプタをコンセントに差し込んでください。

- 感電の恐れがあります。

AC アダプタは、しっかりと根元まで差し込んでください。

AC アダプタに着いたホコリはふきとってください。

- 感電、ショート、発火の原因になります。

本血圧計に故障を発見した場合は、使用を直ちに中止し、電源を OFF し、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてオムロンお客様サービスセンターへご相談ください。

- 感電、ショート、発火の原因になります。

電気メスやマイクロ波治療器などのノイズを発生する機器の近傍では使用しないでください。

- 機器の故障や動作不良の原因になります。

カフに折りじわが付いたまま測らないでください。

エアチューブのねじれやもつれがある状態で測らないでください。

- 傷害を負う原因になります。あるいは正しく測定できないことがあります。



必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

仕様／保証など

安全上のご注意

▲ 注意

測定前・測定中は、下記に該当しないことを確認してください。

- 会話をしている
- 測定中に体を動かさない
- 正しい姿勢で測定できていない
- 厚手の衣類の上から測定する
- たくし上げた衣類により腕が圧迫されている
- 不適切なサイズのカフを使用しない
- 指定外の場所や条件で保管したり、使ったりしない
- 使用するところと保管場所に温度差があるときは、すぐに測らない
- 正しく測定できない可能性があります。

新生児と妊婦には臨床試験を行っていないので、使用しないでください。

- 正しい測定値が得られない可能性があります。



本血圧計の分解や改造はおこなわないでください。

- 感電や火災、障害、故障の恐れがあります。



専用カフ以外は使用しないでください。

- 誤った測定結果になることがあります。

本血圧計は乳幼児には対応しておりませんので使用しないでください。

- 正しく測定できないことがあります。

人工心肺を使用している患者には使用しないでください。

- 正しく測定できません。

専用 AC アダプタ、専用バッテリーパック以外は使用しないでください。

- 火災、感電の原因になります。

別売品の専用バッテリーパックの+と-を針金などの金属でショートさせないでください。

バッテリー内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。

- けがをしたり、バッテリーの漏液、発熱、発火、破裂する原因となります。

本血圧計の近く（30 cm 以内）で、携帯電話やスマートフォンを使用しないでください。

- 誤動作する恐れがあります。

乗り物の中では使用しないでください。

- 誤った測定結果になることがあります。

本製品に接続する専用 AC アダプタ、消耗品および別売品は必ず標準付属品または当社指定品をご使用ください。

- 故障や動作不良、火災、感電の原因になります。

AC アダプタ本体や電源コードが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。

- 感電、ショート、発火の原因になります。

コンセントから AC アダプタを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。

- 電源コードが断線やショートして火災や感電の原因になります。

AC アダプタの電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。

- 絶縁劣化により感電や漏電火災の原因になります。

電源 ON/OFF 用にスイッチングリレーを使用している大型装置の近くで本製品を使用しないでください。MRI、CT、レントゲンなどの設置してある部屋や手術室など、ノイズを発生する機器のある場所では使用しないでください。

- 誤動作の原因になります。



水や薬液のかかる恐れのある場所に設置および保管しないでください。

- 感電の恐れがあります。



お願い

- 本製品の上に物や液体を置かないでください。液体がこぼれたり、物が中に入り火災や感電、故障の原因になることがあります。
- 本血圧計に強いショックを与えたり、落としたりしないでください。
- 本血圧計を移動させるときは必ず電源を切り、接続してある AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 他の装置と併用時は、併用する装置の取扱説明書もよく読み、警告および注意事項をよく理解して使用してください。
- 使用前について
 - 全てのコードやチューブの接続が確実であることを確認してください。
 - スイッチなどの点検をおこない、本血圧計が正常に動作することを確認してください。
- 使用時について
 - カフを巻かない状態で加圧しないでください。
 - 破れたカフは使用しないでください。
 - 患者が本血圧計に触れることのないようにしてください。
- 使用後について
 - 本血圧計および付属品などは、お手入れして整理保管してください。
 - 本血圧計のお手入れに際して、シンナー、ベンジン、高濃度アルコールなどを使用しないでください。
 - 本血圧計の殺菌に際してオートクレーブ、ガス滅菌（EOG、ホルムアルデヒドガス、高濃度オゾンなど）を使用しないでください。
- 次のような場所には設置および保管をしないでください。
 - 直射日光が当たる場所
 - 空気中に多量のコホリ、塩分などのある場所
 - 傾斜、振動、衝撃などのある場所
 - 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所
 - 温度が高い場所、湿度の高い場所

■保守点検について

1. 本血圧計は必ず定期点検してください。
2. しばらく使用しなかったときは、使用前に必ず本血圧計が正常かつ安全に動作することを確認してください。

■故障・事故発生時の処置法

故障エラー（Er9）が発生したときは、すみやかに次の手順に従ってください。

- (1) 患者の腕からカフをはずします。
- (2) 電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜きます。別売の専用バッテリーパックをご使用のときはこれもはずします。
- (3) 本血圧計に「故障中」の表示をして、使用しないようにしてください。
- (4) オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。

安全事項説明記録

安全事項説明記録

製造番号

設置年月日

お客様名称		電話番号		FAX 番号	
所在地	〒	内線番号			
装置名		室名			
説明者所属		電話番号		FAX 番号	

説明 年月日	安全事項説明内容 (具体的に記入)	保守管理責任者		操作者 お名前	説明者	
		お名前	認印		氏名	認印
	<ol style="list-style-type: none">1. 操作者および保守管理責任者への お願い 免責事項の説明2. 安全上のご注意 3～6 ページのすべての説明					

オムロンデジタル自動血圧計 HEM-907 は医療施設において高精度かつ容易な操作で血圧を測定するために開発されました。

■ワンプッシュ・オペレーション

カフを巻いて START（測定開始）スイッチを押すだけで血圧および脈拍数の測定ができます。測定方式はオシロメトリック法を採用しています。

■自動加圧設定

P-SET（加圧値設定）ボリュームを「AUTO」に設定すると、患者一人一人の血圧値に合わせた最適加圧値まで自動加圧します。わずらわしい加圧値設定操作が不要です。

■大きく見やすい表示

LCD 表示方式を採用し、大きな文字により、見やすい表示を実現しています。

■静かな測定

夜間の病室でも使用できる静音設計です。

■平均モード (AVG. モード)

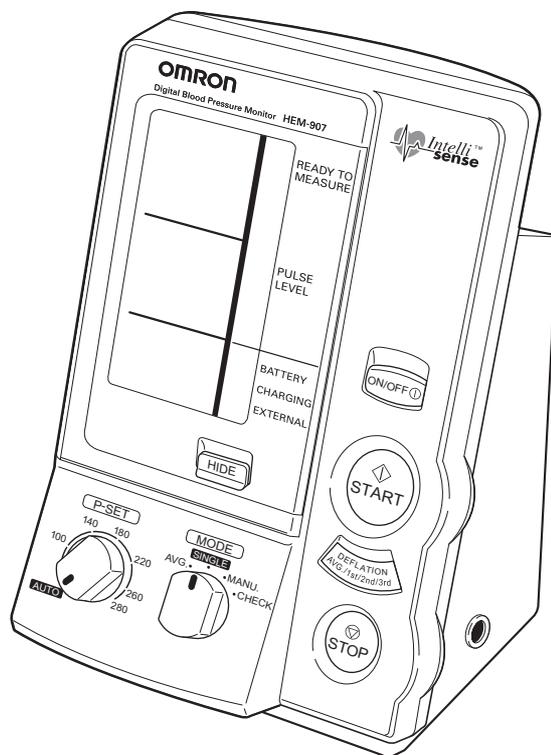
カフを巻いて START（測定開始）スイッチを押すだけで自動的に 2 回または 3 回測定をおこないます。測定終了後は最高血圧、最低血圧、脈拍数の平均値を表示します。また、各 1 回ごとの結果も呼び出すことができます。なお、設定変更により、測定回数、インターバル時間を変更することができます。

■聴診モード (MANU. モード)

聴診器を使用して測定することができます。加圧、減圧を自動的におこない圧力値を表示します。減圧中の圧力が脈拍に同期してデジタル表示されるため精度良く読み取ることができます。また、最高血圧を確認してから最低血圧直前までの減圧を速めることができます。

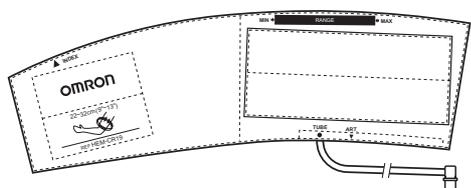
製品の構成

本体

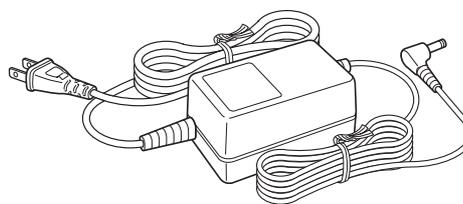


付属品

カフ/ブラダーセット M *
型式：HXA-907M-PD
腕の周囲長：22～32cm



専用 AC アダプタ
型式：HEM-AC-J

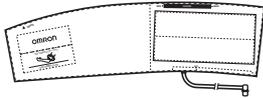


取扱説明書（本書：品質保証書付き）

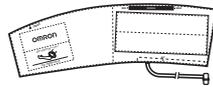
*印は消耗部品であり、保証規定外です。

オプション (別売品)

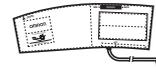
カフ/ブラダーセット L *
(ブラダー付)
型式: HXA-907L-PD
腕の周囲長: 32 ~ 42cm



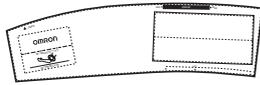
カフ/ブラダーセット M *
(ブラダー付)
型式: HXA-907M-PD
腕の周囲長: 22 ~ 32cm



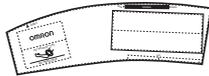
カフ/ブラダーセット S *
(ブラダー付)
型式: HXA-907S-PD
腕の周囲長: 17 ~ 22cm



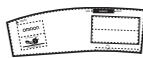
カフ (3種類) *



カフ L (ブラダーなし)
型式: HEM-907-CUFFL

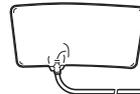


カフ M (ブラダーなし)
型式: HEM-907-CUFFM

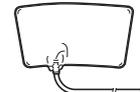


カフ S (ブラダーなし)
型式: HEM-907-CUFFS

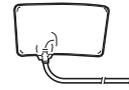
ブラダー (3種類) *



ブラダー L
型式: HXA-907BLL-PD

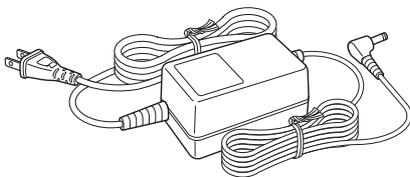


ブラダー M
型式: HXA-907BLM-PD

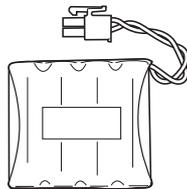


ブラダー S
型式: HXA-907BLS-PD

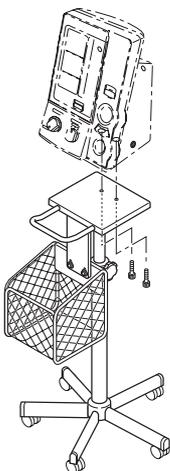
専用 AC アダプタ
型式: HEM-AC-J



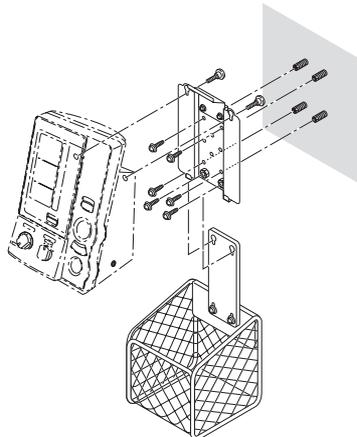
専用バッテリーパック *
(48H907N)
型式: HEM-907-PBAT



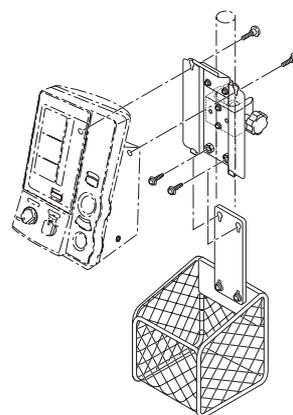
専用スタンド
型式: HEM-907-STAND



ウォールマウントキット
型式: HEM-907-WKIT



ポールマウントキット
型式: HEM-907-PKIT



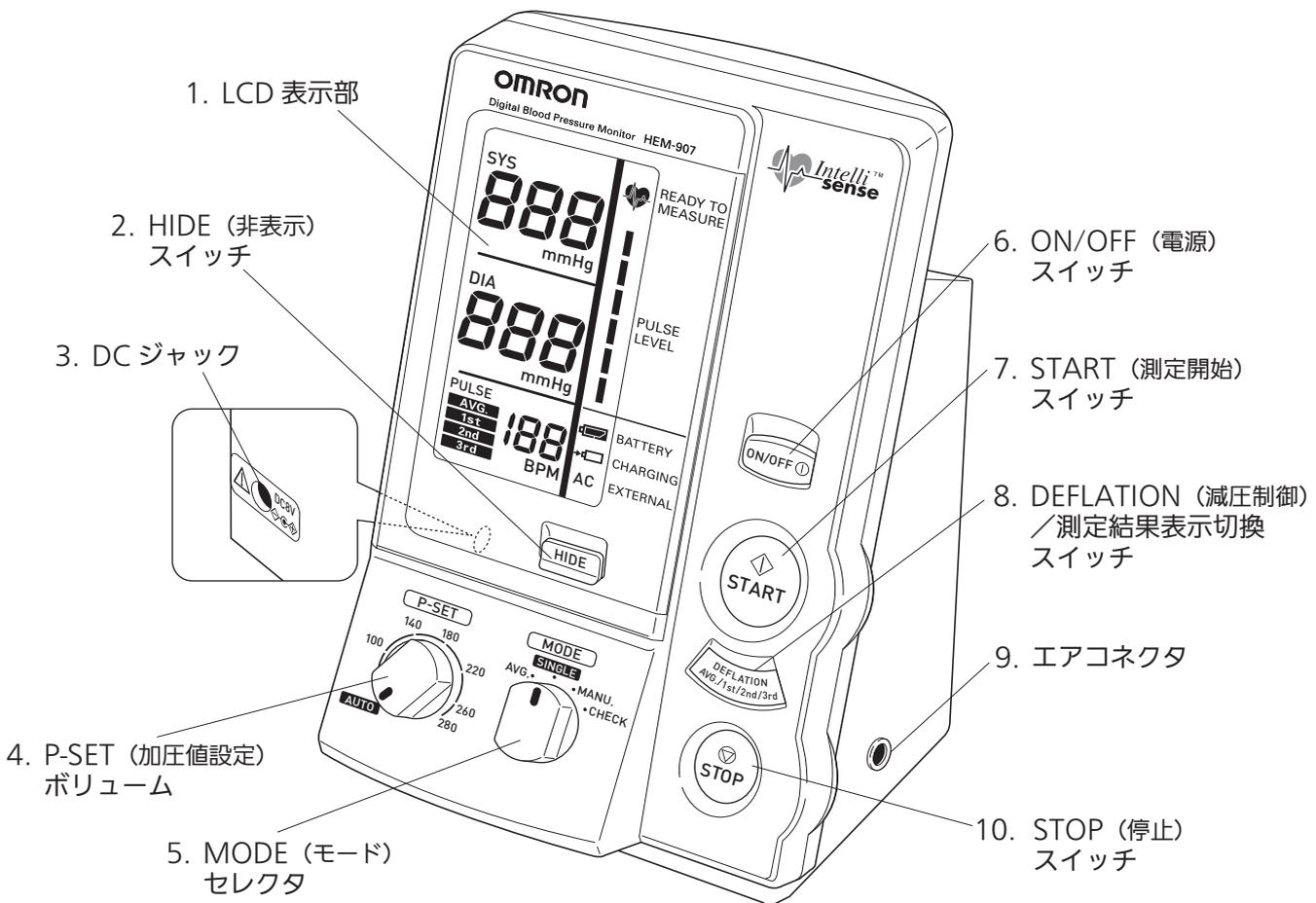
*印は消耗部品であり、保証規定外です。

付属品、オプション (別売品) の仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

各部の名称と機能

各部名称

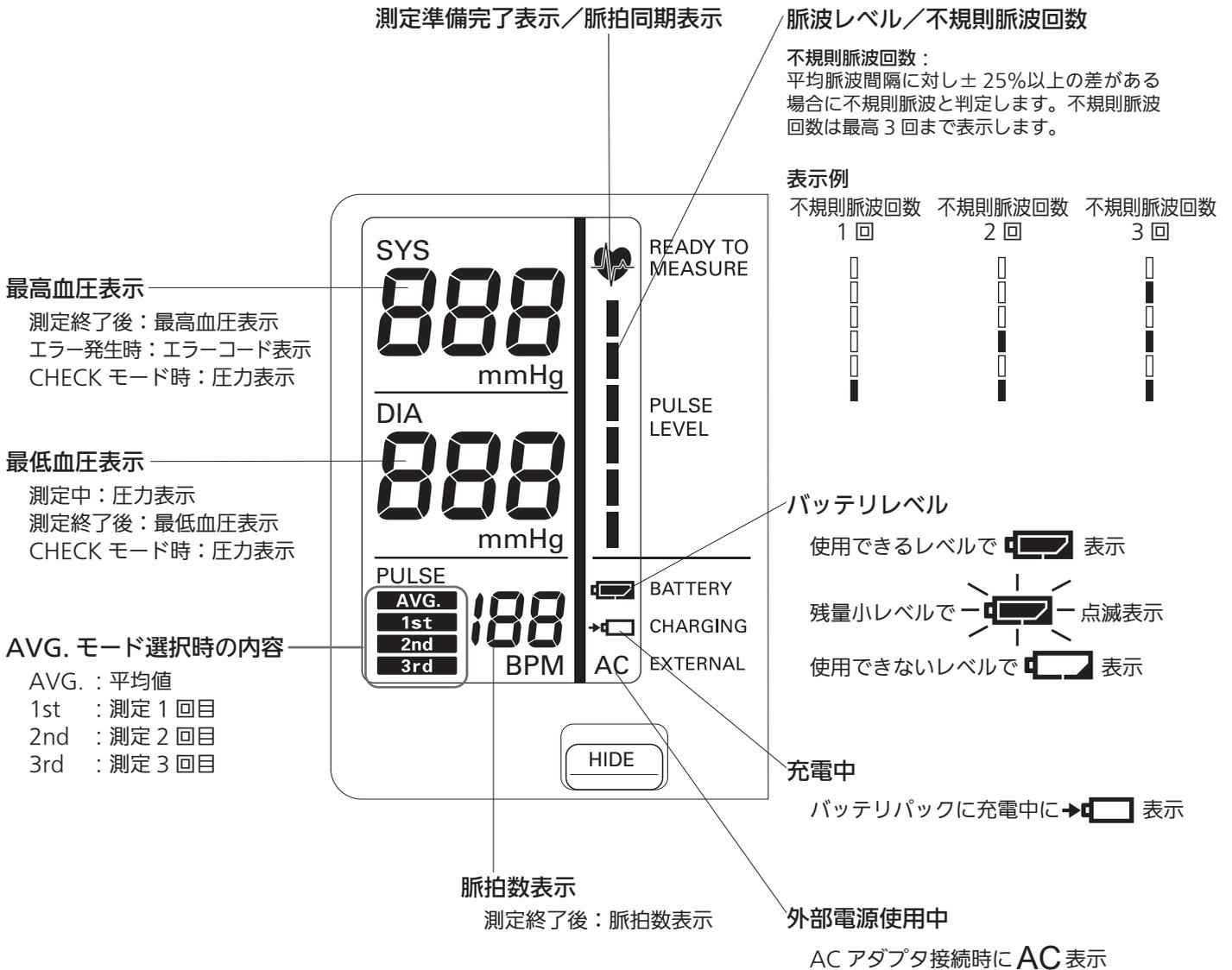
本体



1. LCD 表示部	血圧値、脈拍数、脈波レベルなどを表示します	
2. HIDE (非表示) スイッチ	測定結果の表示、非表示を切り換えます	
3. DC ジャック	AC アダプタを接続します	
4. P-SET (加圧値設定) ボリューム	AUTO ポジションのときは自動で加圧値が設定されます それ以外の場合は 100 ~ 280mmHg の設定ができます	
5. MODE (モード) セレクタ	各モードの切り換えができます	
	• 1 回測定モード (SINGLE モード)	自動加圧測定
	• 平均モード (AVG. モード)	2 回 (または 3 回) 連続自動測定
	• 聴診モード (MANU. モード)	自動加圧、自動減圧と圧力表示 (血圧測定は起こりません)
	• 検定モード (CHECK モード)	圧力表示の精度確認。圧力のみを表示
6. ON/OFF (電源) スイッチ	電源オン・オフのスイッチ	
7. START (測定開始) スイッチ	測定を開始します	
8. DEFLATION (減圧制御) / 測定結果表示切換スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> • MANU. モードのとき=減圧中に 1 回押しごとに 5 ~ 10mmHg 程度減圧を速めます • AVG. モードのとき=押しごとに平均値と各測定結果の表示を切り換えます 	
9. エアコネクタ	エアチューブを接続します	
10. STOP (停止) スイッチ	測定を中止し、急速排気をおこないます	

各部の名称と機能

表示部



必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

仕様／保証など

各部の名称と機能

使用時の機能／設定について

(1) 加圧設定機能 P-SET

加圧設定を切り換えることができます。

加圧設定は AUTO (自動設定) 方式と加圧値設定方式があります。

AUTO (自動設定) 方式 : SINGLE モード、AVG. モード、MANU. モード選択時に使用できます。加圧中に最高血圧を推定し自動的に適正な値まで加圧します。

加圧値設定方式 : 加圧値を 100 ~ 280mmHg で設定ができます。加圧値は予想される最高血圧より 30 ~ 40mmHg 高い値に設定してください。

※ P-SET を「AUTO」に設定する場合、「カチッ」と音がするまで左いっぱいに戻してください。

※ 「AUTO」設定時、最高血圧が 220mmHg を超えると予想されるとき、適正な加圧ができない場合がありますので加圧値設定方式で使用してください。

※ 測定に必要な値まで加圧されなかった場合、自動的に再加圧されることがあります。

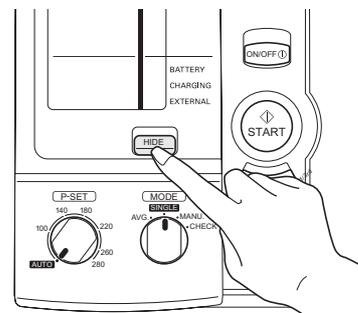
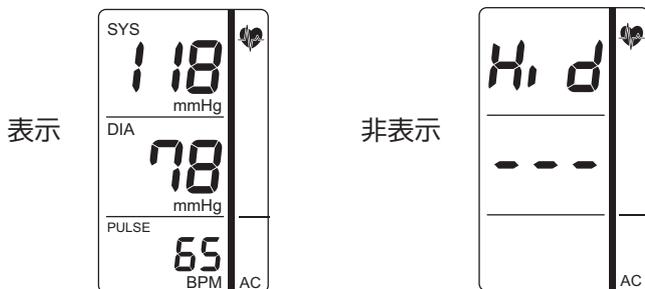
(2) 非表示機能 HIDE

血圧測定結果を表示しない機能です。

血圧測定中の圧力値は表示します。

SINGLE モード、AVG. モードにおいて使用します。

HIDE を押すごとに血圧測定結果の表示・非表示が切り換わります。



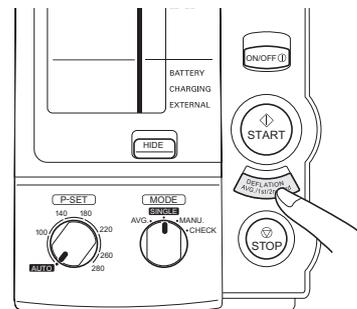
(3) 手動減圧コントロール機能

DEFLATION
AVG./1st/2nd/3rd

減圧中に DEFLECTION (減圧制御) / 測定結果表示切換スイッチを押すことで減圧を速める機能です。

MANU. モードにおいて使用します。

DEFLATION
AVG./1st/2nd/3rd を 1 回押すごとに 5 ~ 10mmHg 程度減圧を速めます。



各部の名称と機能

モードごとの機能一覧表

測定モード 機能	1回測定 (SINGLE)	平均 (AVG.)	聴診 (MANU.)	検定 (CHECK)
加圧設定機能	○	○	○	—
非表示機能	○	○	—	—
手動減圧コントロール機能	—	—	○	—

(4) 設定変更機能

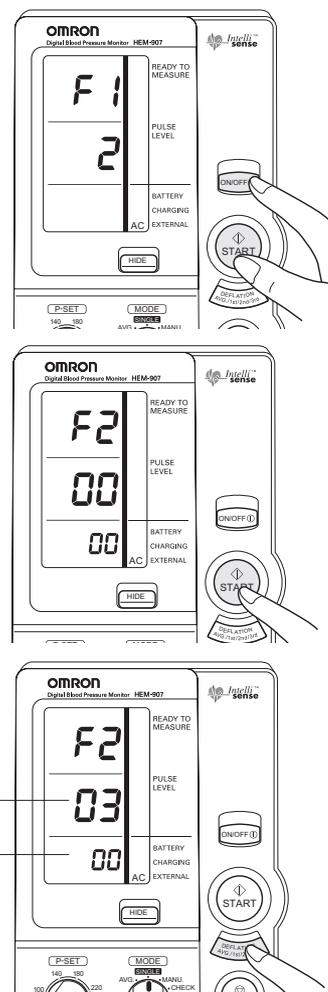
AVG. モードの測定回数、測定開始までの待ち時間、測定インターバル時間を設定することができます。

※出荷時は**太字**の設定になっています。

設定項目	設定値
F1 測定回数	2回 、3回
F2 測定開始までの待ち時間	0秒 、3分、5分、10分
F3 測定インターバル時間	5秒、30秒、 1分 、2分、3分

設定変更手順

- ① 電源 OFF 時に START (測定開始) スイッチを押しながら ON/OFF (電源) スイッチを 3 秒以上押して設定変更モードにします。
(F1 が表示されます)
- ② START (測定開始) スイッチで、項目 (F1 ~ F3) を選択します。
1 回押すごとに → F1 → F2 → F3 → の順に切り換わります。
- ③ DEFLATION (減圧制御) / 測定結果表示切換スイッチを押して設定値を変更します。
- ④ 設定が終わったら ON/OFF (電源) スイッチを押し、電源を切ってください。設定が変更されます。



必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

仕様/保証など

測定前の準備

カフの装着のしかた

オムロンデジタル自動血圧計 HEM-907 では、カフは血管情報を収集する大切な役目を果たします。手順に従い正しく装着してください。

⚠ 警告

点滴静脈注射や輸血をおこなっている腕にカフを巻かないでください。

- 点滴静脈注射や輸血をおこなえません。

腕に炎症や外傷、出血等がある状態で使用しないでください。

- 症状が悪化する恐れがあります。

以下のような腕にはカフを巻かないでください。

- 点滴、輸血をしている腕
- SpO2 センサや IBP カテーテルを装着している腕
- 血液透析療法のためにシャント造設されている腕
- 事故の原因になります。

乳房切除した側の腕で測定する場合、注意してください。

- 痛みを伴う可能性があります。



⚠ 警告

本血圧計は下記の場所には設置しないでください。

- 救急車や救急用ヘリコプターなど振動のある場所
- ガスが発生したり、火気のある場所
- 水や蒸気がかかる場所
- 化学薬品の保管場所
- 故障や動作不良、火災の原因になります。

カフを誤って体内につながっている他の装置のチューブに接続しないでください。

- 血管内に空気が入る可能性があります。



お願い

- カフを巻かない状態で加圧しないでください。
- 破れたカフは使用しないでください。

1. 患者の腕の周囲長に合わせてカフを選択します。

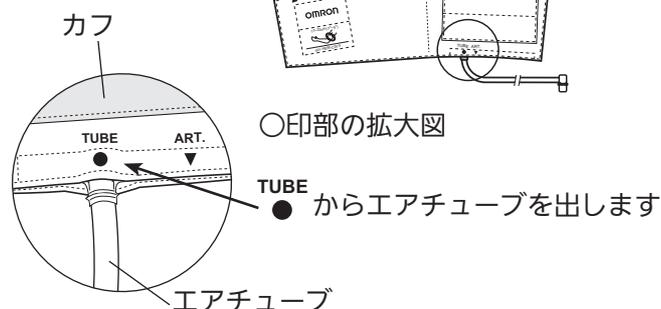
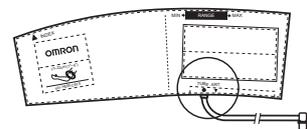
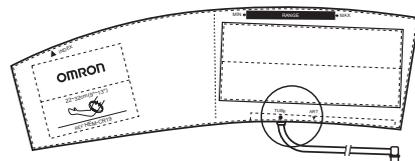
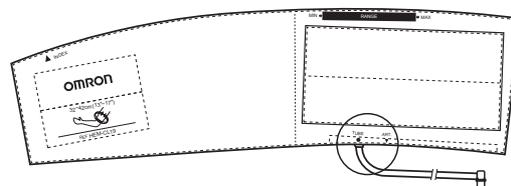
腕の周囲長	カフ名称
17～22cm	カフ/ブラダーセット S (別売品)
22～32cm	カフ/ブラダーセット M
32～42cm	カフ/ブラダーセット L (別売品)

※患者の腕の太さに合ったカフを使用してください。

※腕の太さに合わないカフを使用すると正確な血圧値が測定できない場合があります。

※カフを巻く前に確認をしてください。

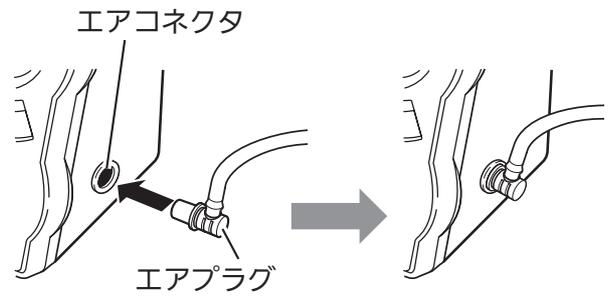
- ①ブラダーがカフに確実に収まっていること
- ②カフの内部でブラダーがねじれていないこと
- ③ブラダーのチューブがカフから右図のように出ていること



測定前の準備

2. カフをしっかり接続します。

※本体に接続するときは、エアプラグをエアコネクタの根元までしっかり接続してください。

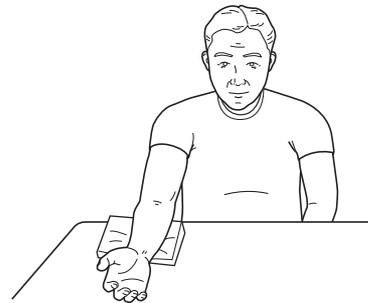


3. 患者にカフを巻く準備をします。

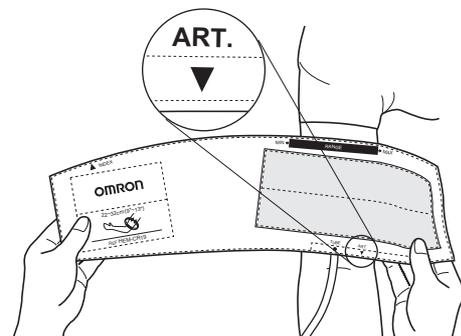
※原則としてカフは素肌の右上腕に巻きます。

※厚手の服の上に巻いたり、上着やシャツをまくり上げた状態で巻くと正確に測定できない場合があります。

4. 患者の手のひらを上に向けます。



5. 上腕動脈と動脈位置マーク **ART.** を合わせます。



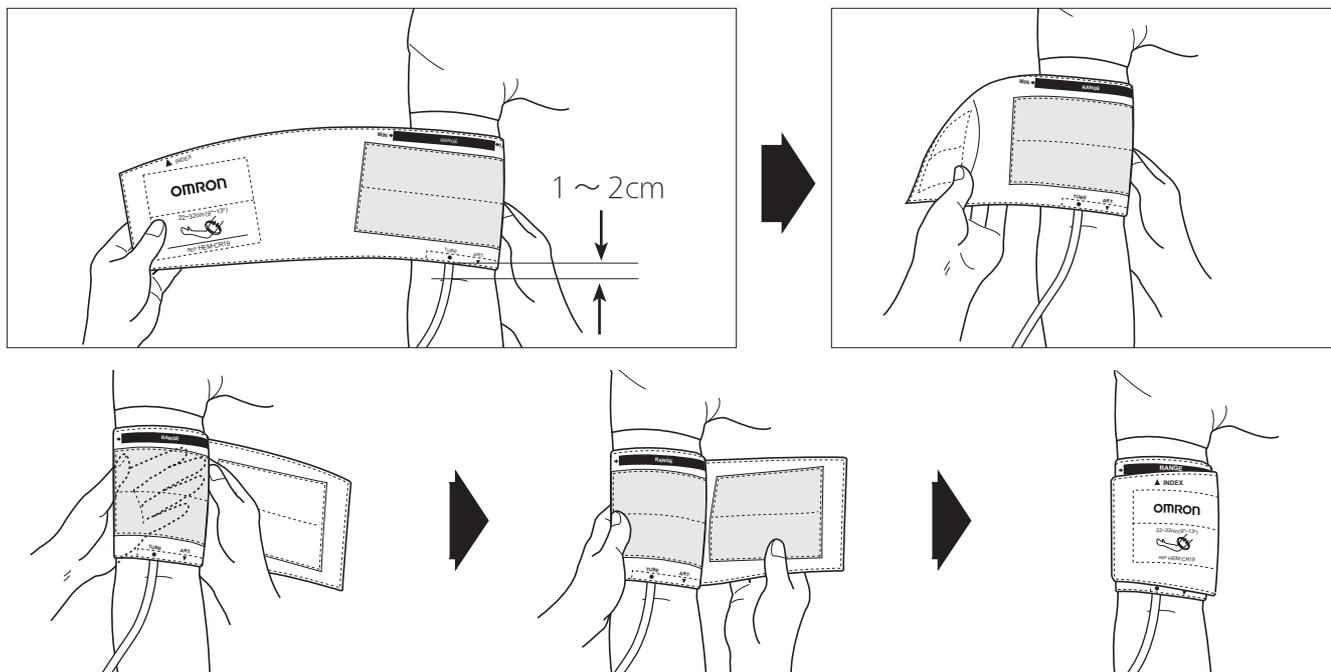
測定前の準備

6. 両手で包み込むようにしてピッタリと巻き上げ、面ファスナーで確実に固定します。
このとき、カフの下縁が肘関節部の内側から、1～2cm上になるようにします。

※ INDEX が RANGE をはずれている場合、腕の周囲長に合ったカフを選んで巻きなおしてください。

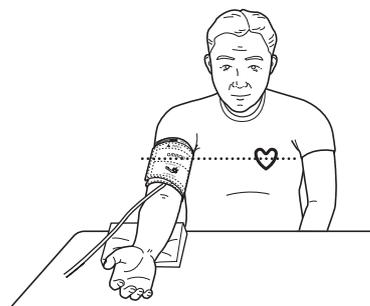
※ピッタリ巻かないと腕がしびれたり、正しい血圧が測定できないことがあります。

※腕の形に沿ってカフが斜めになっても測定値に影響ありません。



7. カフの高さを心臓と同じ高さにします。

※正しい測定をするために、カフの高さを心臓と同じ高さに保ってください。



正しい姿勢について

測定時の患者の姿勢を確認してください。

正しい姿勢で測定しないと、正確な測定値は得られません。

- 背もたれにもたれてリラックスしているか
- カフの中心が心臓（目安は乳首）と同じ高さになっているか
- テーブルの上に置いた腕に力が入っていないか
- 足を組まず、両足をしっかりと床につけているか。

測定前に注意すること

血圧は患者の姿勢や生理学的状態によって変わります。より安定した血圧測定をするため、以下の点にご注意ください。

- 患者をできるだけリラックスさせること
- 患者に会話をさせたり、体を動かさせたりしないこと
- 測定を始める前に5分以上の安静時間をとること

専用 AC アダプタの使い方

⚠ 警告

可燃性の高い麻酔薬など引火性のガスの発生する場所および高圧酸素室、酸素テント内で使用しないでください。
• 引火爆発の恐れがあります。



濡れた手で AC アダプタに触れないでください。
• 感電の恐れがあります。



⚠ 注意

専用 AC アダプタは必ず交流 100V で使用してください。
• 火災や感電の原因になります。



水や薬液のかかる恐れのある場所に設置および保管しないでください。
• 感電の恐れがあります。

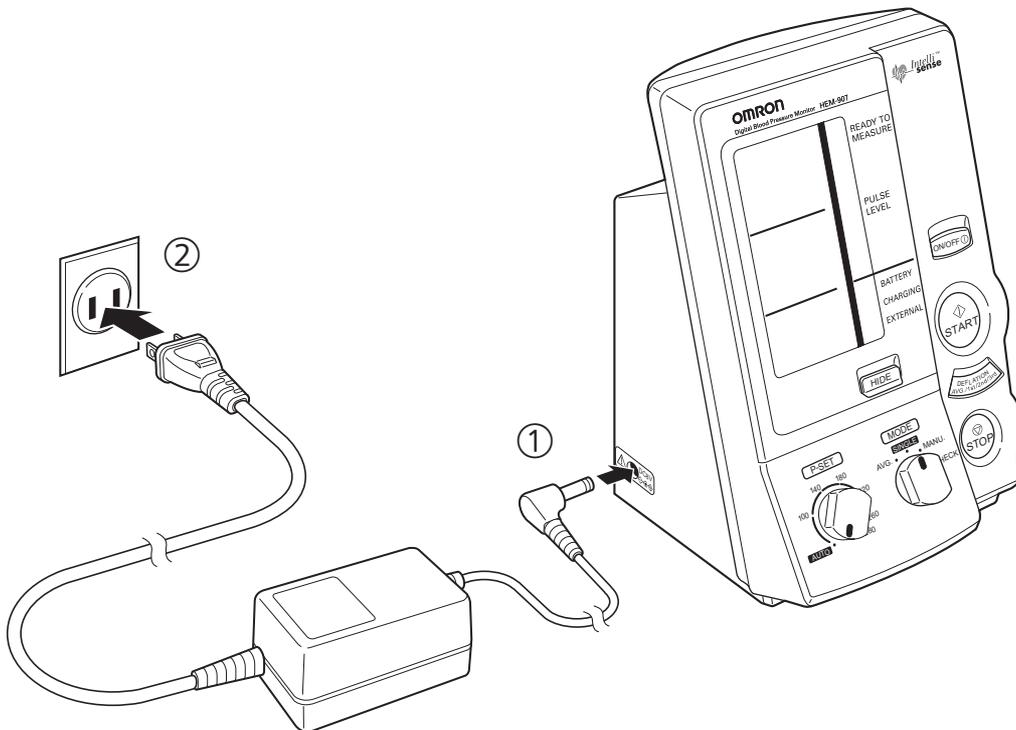


お願い

- 他の装置と併用時は、併用する装置の取扱説明書もよく読み、警告および注意事項をよく理解して使用してください。
- 使用前にはスイッチなどの点検をおこない、本血圧計が正常に動作することを確認してください。

専用 AC アダプタを①本体の DC ジャックと②コンセントに接続します。

(付属の専用 AC アダプタ以外は使用しないでください)



※別売品の専用バッテリーパック 48H907N (型式: HEM-907-PBAT) をご使用のとき、血圧計本体は充電器としても機能しています。

電源について

専用バッテリーパック（別売品）の取付け・交換

⚠ 警告

バッテリー内部の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。

- 失明の恐れがあります。



専用バッテリーパック（別売品）は、本血圧計以外では使用しないでください。また火中投入、加熱、分解をしないでください。

- 発熱、発火、ショート、破裂の原因となります。



⚠ 注意

別売品の専用バッテリーパックの+と-を針金などの金属でショートさせないでください。バッテリー内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。

- けがをしたり、バッテリーの漏液、発熱、発火、破裂する原因となります。



1. 本体背面のカバー上部のネジ 2 本をはずし、バッテリーカバーを取りはずします。

2. 取付け：

バッテリーパックをバッテリーカバー内のコネクタに接続し、収納します。

交換：

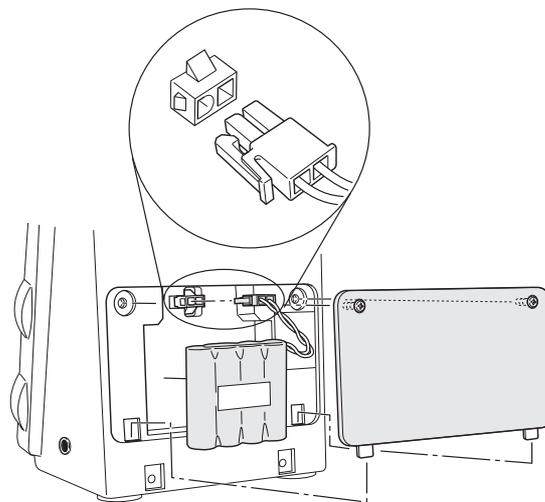
コネクタからはずしバッテリーパックを交換します。

3. バッテリーカバーをはめて、ネジ止めします。

このとき、リード線を挟まないようにしてください。

4. 本体と AC アダプタを接続して、専用バッテリーパックを充電します。

- 専用バッテリーパックはお買い上げ時、充電されていません。12 時間以上充電してからご使用ください。



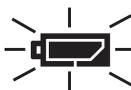
寿命について

- 1 回の充電で約 300 回使えます。
- 専用バッテリーパックの交換のめやすは約 2 年ですが、使用状況に応じ充電あたりの使用時間が短くなることがあります。充電しても使用時間が短くなり、頻繁に  マークが出るようになったら交換してください。

充電時間について

- AC アダプタを接続すると、約 5 秒後から自動的に充電を開始します。
- 充電中は  マークが点灯します。
- 約 12 時間で充電できます。

バッテリーロー



が点滅しはじめてから 20 ~ 30 回測定できます。バッテリーローマークが点滅したら早めに充電してください。



になったら、バッテリーローです（血圧測定ができません）。充電してください。

オートパワーオフ

- 専用バッテリーパックでご使用の場合、電源を切り忘れても約 5 分間で自動的に電源が切れます。
- AC アダプタ接続時には、オートパワーオフ機能は働きません。

▲警告

長期的な血流障害などを起こさないように腕の状態を確認し、異常の発生を感じたとき、カフを腕につけたままにしないでください。

- 傷を負う原因になります。



測定中に加圧が止まらないなどの異常があったときは、カフをはずす、もしくはエアコネクタからエアプラグを抜いてください。

- 末梢神経障害が発生する恐れがあります。

必要以上の頻度で測らないでください。

- 傷を負う原因になります。



お願い

- 患者が本血圧計に触れることのないようにしてください。

▲注意

次のような場合、聴診モードなどにより確認してください。

- (1) 不規則脈波が表示されたとき
 - 外部からの振動や患者の測定中の動きで、誤った表示をすることがあります。
- (2) エラーが発生したときおよび測定値に疑問を生じたとき
 - 外部からの振動や患者の測定中の動きで、誤った表示をすることがあります。
 - 末梢循環不全や著しい低血圧などのとき、測定値に誤差が生じたり、測定できないことがあります。
 - 不整脈など血圧の短期変動の激しい患者の場合は測定に誤差が生じたり、測定できないことがあります。



本血圧計の近く（30 cm 以内）で、携帯電話やスマートフォンを使用しないでください。

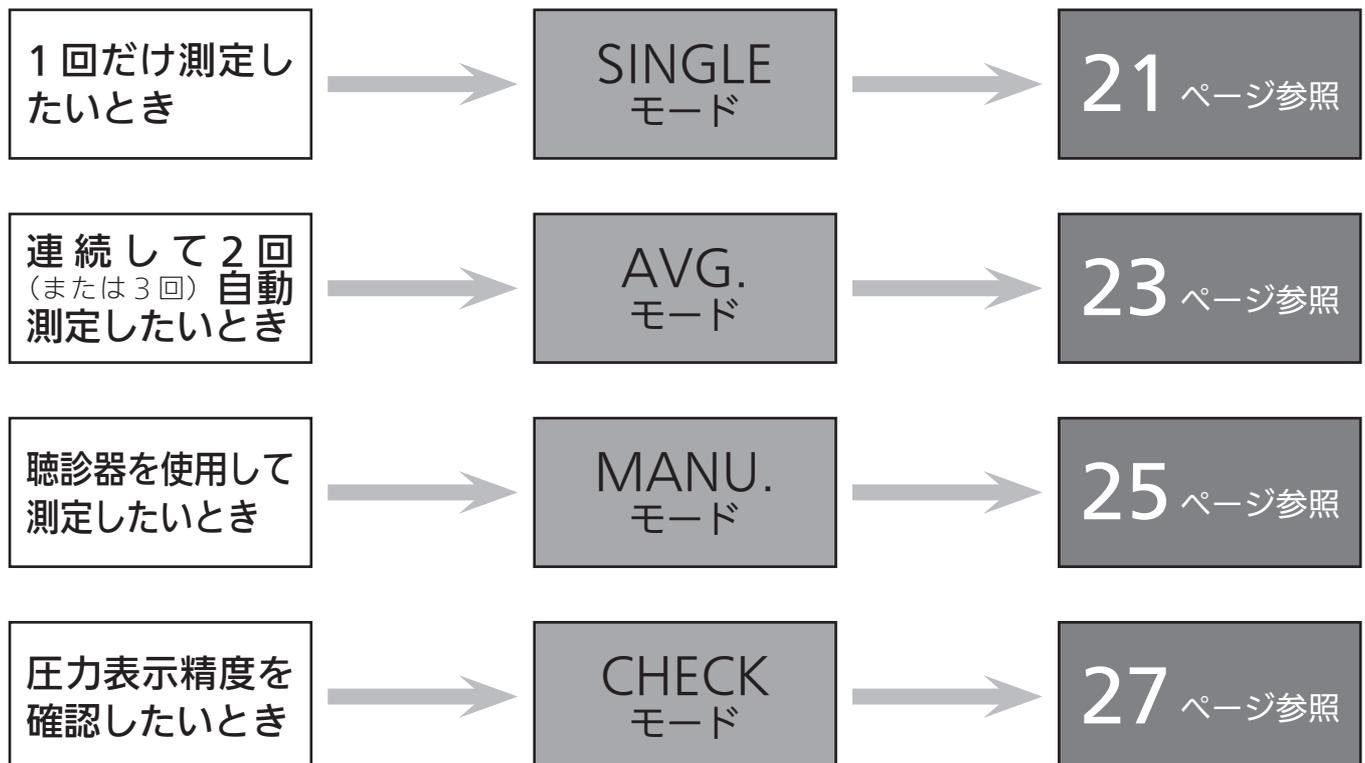
- 誤動作する恐れがあります。

乗り物の中では使用しないでください。

- 誤った測定結果になることがあります。

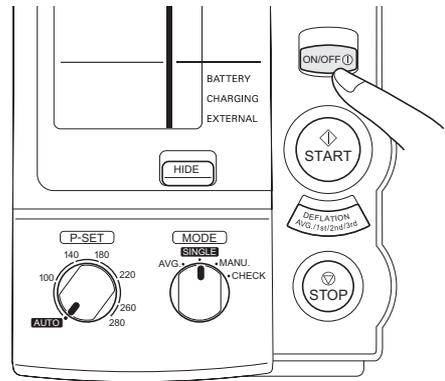


モード一覧

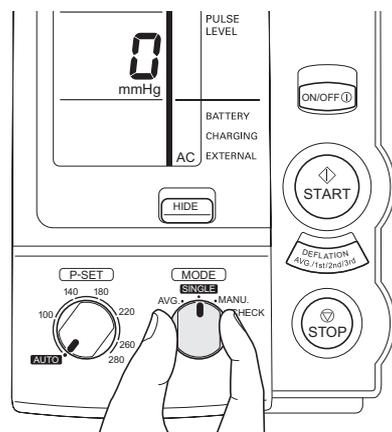


測定方法 (SINGLE モード)

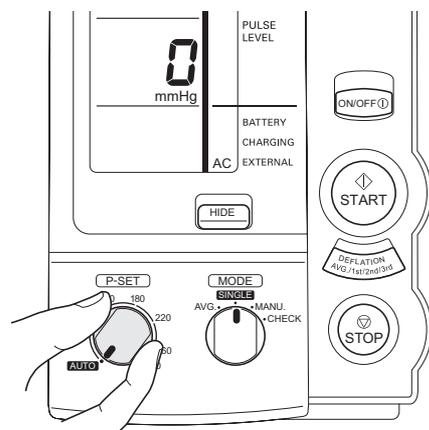
1. ON/OFF (電源) スイッチを押して電源を入れます。



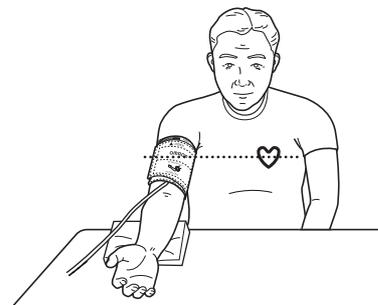
2. MODE (モード) セレクタを「SINGLE」に設定します。



3. P-SET (加圧値設定) ボリュームを「AUTO」または目標加圧値に設定します。



4. 患者の腕にカフを巻きます。
(15 ~ 17 ページ参照)

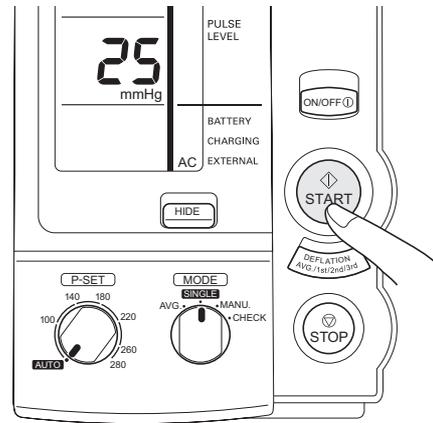
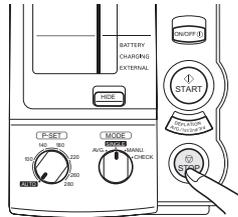


測定方法 (SINGLE モード)

5. START (測定開始) スイッチを押して測定を開始します。

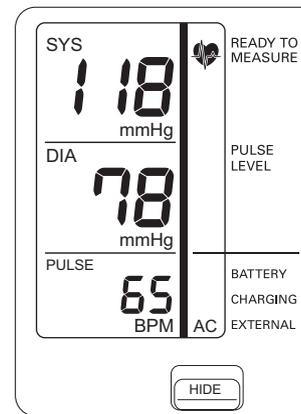
※カフを巻かずに START (測定開始) スイッチを押さないでください。

※途中で測定を中止したいときは、STOP (停止) スイッチを押してください。急速排気をおこないます。

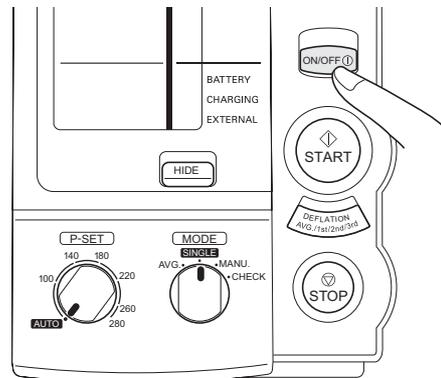


6. 測定結果が表示されます。

※専用バッテリーパックで使用中は約 5 分で自動的に電源が切れ、表示 (測定結果) が消えます。(オートパワーオフ)



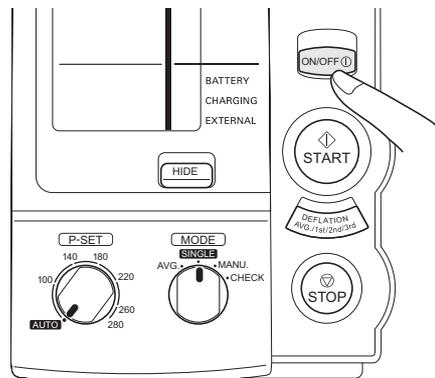
7. ON/OFF (電源) スイッチを押して電源を切ります。



測定中、ノイズをひろったり、加圧値が適正でないと判断した場合は、エラー表示 (Er1 ~ 9) されます。このようなときは 29 ページを参照して、再度測定してください。

測定方法 (AVG. モード)

1. ON/OFF (電源) スイッチを押して電源を入れます。



2. MODE (モード) セレクタを「AVG.」に設定します。

※出荷時に

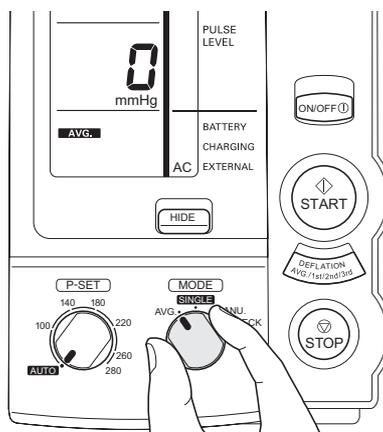
測定回数 : 2回

開始待ち時間 : 0秒

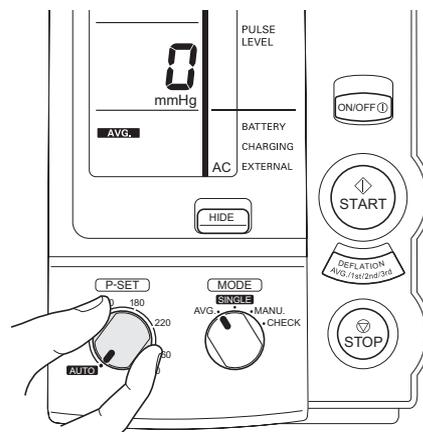
インターバル時間 : 1分

と設定されています。

変更する場合は 14 ページを参照してください。

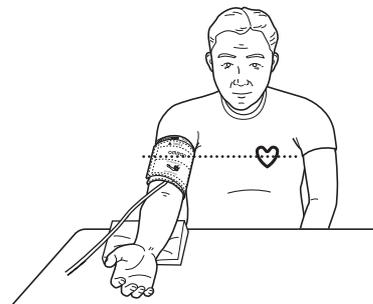


3. P-SET (加圧値設定) ボリュームを「AUTO」または目標加圧値に設定します。



4. 患者の腕にカフを巻きます。

(15 ~ 17 ページ参照)



測定方法 (AVG. モード)

5. START (測定開始) スイッチを押して測定を開始します。

測定開始までの待ち時間に合わせ自動的に測定を開始します。

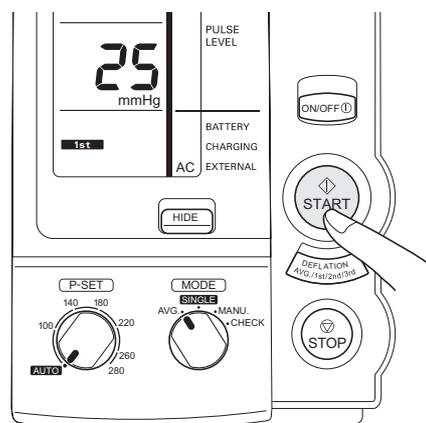
1 回目の測定結果表示後、測定インターバル時間において、設定した回数を自動的に測定していきます。

※測定回数、開始待ち時間、インターバル時間の設定は 14 ページ参照。

※途中で測定を中止したいときは、STOP (停止) スイッチを押してください。急速排気をおこないません。

※測定中にエラーが発生したときは、自動的に再測定をおこない 2 回連続してエラーが発生した場合、自動的に測定が中止されます。

※カフを巻かずに START (測定開始) スイッチを押さないでください。

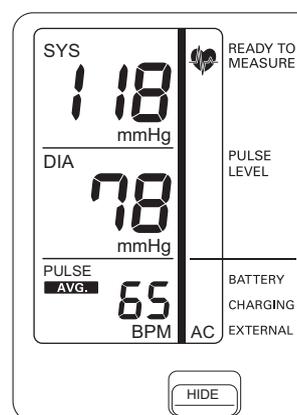


6. 測定結果が表示されます。

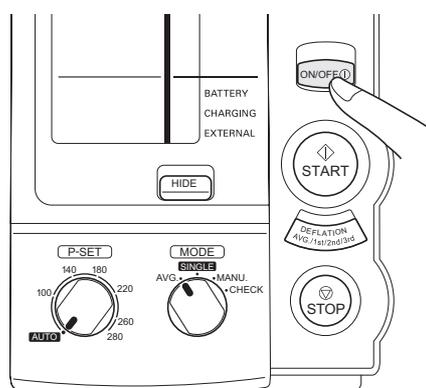
測定終了後、平均値が表示されます。

DEFLATION (減圧制御) / 測定結果表示切換スイッチを押すごとに各回の測定結果と平均値が表示されます。

※専用バッテリーパックで使用中は約 5 分で自動的に電源が切れ、表示 (測定結果) が消えます。(オートパワーオフ)



7. ON/OFF (電源) スイッチを押して電源を切ります。



測定中、ノイズをひろったり、加圧値が適正でない
と判断した場合は、エラー表示 (Er1 ~ 9) されます。
このようなときは 29 ページを参照して、再度測定し
てください。

必ずお読みください

製品について

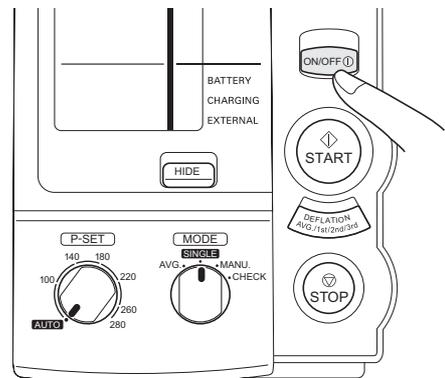
測定前の準備

測定方法

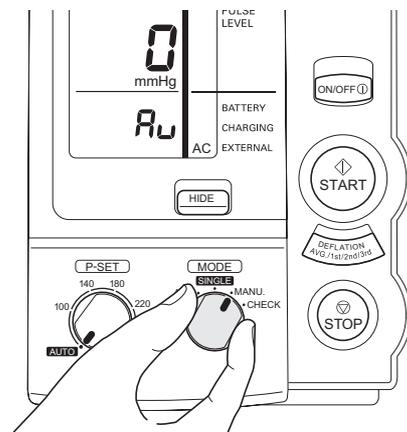
仕様/保証など

測定方法 (MANU. モード)

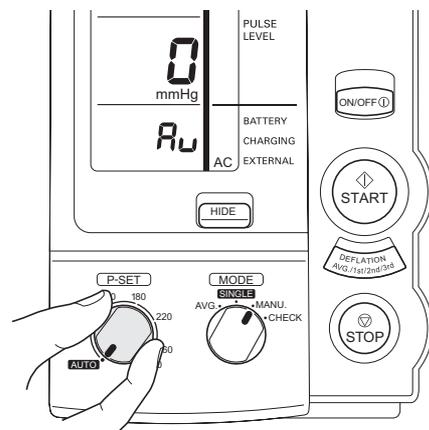
1. ON/OFF (電源) スイッチを押して電源を入れます。



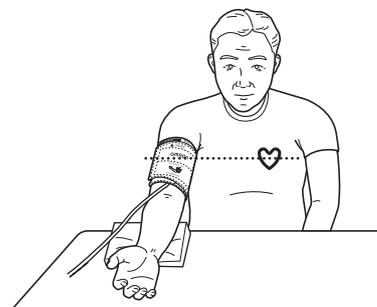
2. MODE (モード) セレクタを「MANU.」に設定します。



3. P-SET (加圧値設定) ボリュームを「AUTO」または目標加圧値に設定します。

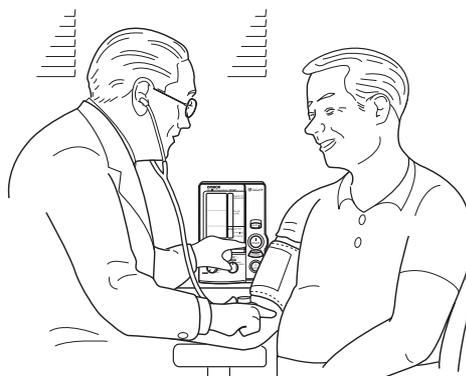


4. 患者の腕にカフを巻きます。
(15～17 ページ参照)



測定方法 (MANU. モード)

5. 患者の腕に聴診器をあてます。



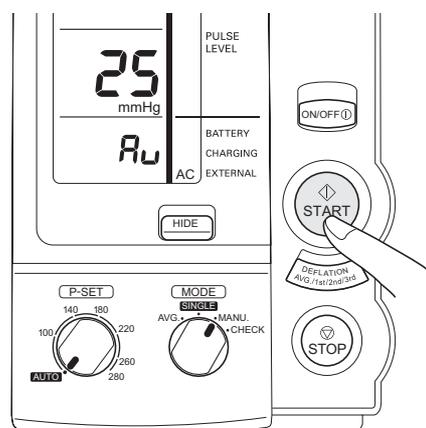
6. START (測定開始) スイッチを押して測定を開始します。

※カフを巻かずに START (測定開始) スイッチを押さないでください。

減圧中に脈拍を検出すると、圧力表示は脈拍に同期して更新されます。

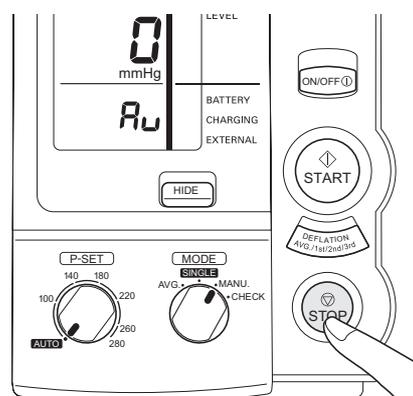
※減圧開始後、再び加圧をおこないたい場合、START (測定開始) スイッチを押すことにより、押している間だけ再加圧ができます。

※減圧開始後、減圧を速めたい場合、DEFLATION (減圧制御) / 測定結果表示切換スイッチを押してください。1 回押すごとに 5 ~ 10mmHg 程度減圧を速めることができます。

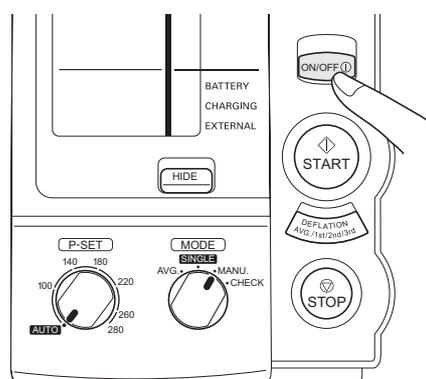


7. STOP (停止) スイッチを押して測定を終了します。

※専用バッテリーパックで使用中は約 5 分で自動的に電源が切れ、表示 (測定結果) が消えます。(オートパワーオフ)



8. ON/OFF (電源) スイッチを押して電源を切ります。



測定中、ノイズをひろったり、加圧値が適正でないと判断した場合は、エラー表示 (Er1 ~ 9) されます。このようなときは 29 ページを参照して、再度測定してください。

必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

仕様 / 保証など

測定方法（CHECK モード）

CHECK モードで圧力表示精度を確認することができます。

用意するもの

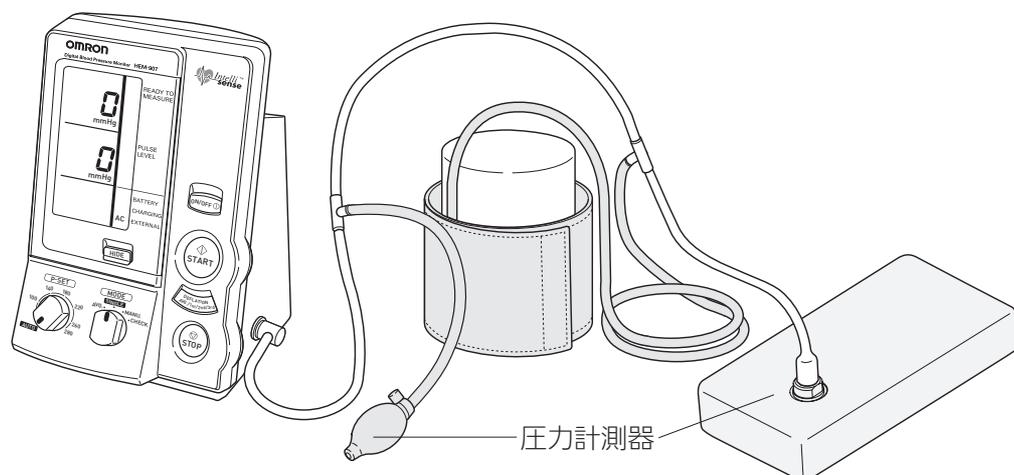
- (1) 正しく調整された圧力計測器（ゴム球を含む）
- (2) T字管 2個
- (3) エアチューブ 3本
- (4) 茶筒などカフを巻き付けるもの（加圧しても破損、変形しない丈夫なもの）

※圧力計測器でも誤差のある場合があります。

使い方

1. 図のように圧力計測器、ゴム球、本血圧計をT字管で接続します。

2. ON/OFF（電源）スイッチを押して電源を入れます。



3. MODE（モード）セレクタを「CHECK」に設定します。

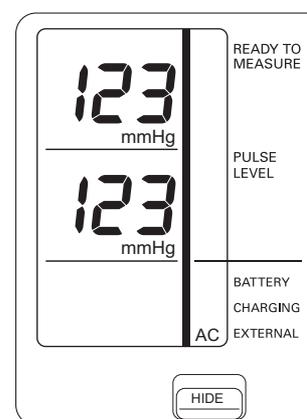
4. 丈夫な筒状のものにカフをぴったりと巻き付けます。

5. ゴム球の排気弁を閉じ、適当な値（検査する圧力）まで加圧します。

最高血圧表示部および最低血圧表示部に圧力値が表示されます。

6. 本血圧計と圧力計の表示を比較します。

7. ゴム球の排気弁を開け、排気します。



CHECK 結果について

- (1) 計量法では血圧計の検定公差（出荷時の圧力精度）は± 3mmHg を超えないこととなっています。
- (2) CHECK 結果が± 4mmHg 以上になった場合は、オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。

使用後のお手入れ

▲ 注意

本血圧計のお手入れのときには AC アダプタをコンセントから抜いてください。

- 感電の恐れがあります。



お手入れ後はよく乾燥させてから、AC アダプタをコンセントに差し込んでください。

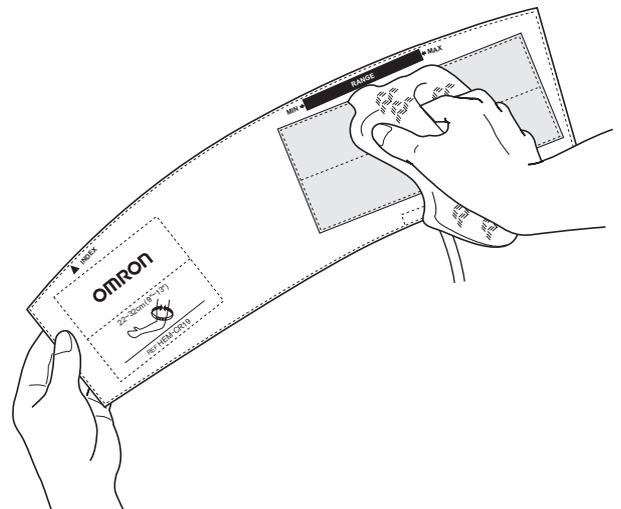
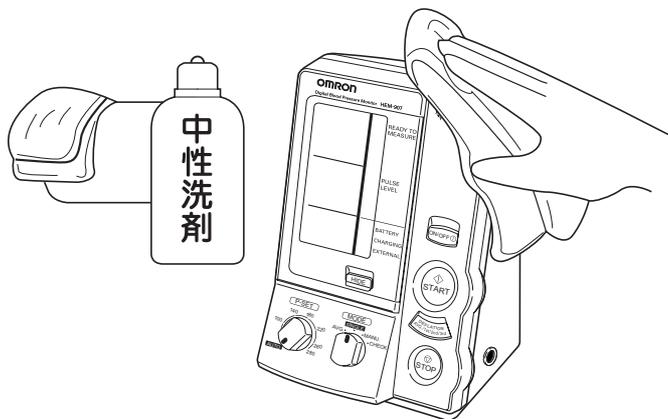
- 感電の恐れがあります。



お願い

- 本血圧計のお手入れに際して、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。
- 本血圧計の殺菌に際してオートクレーブ、ガス滅菌（EOG、ホルムアルデヒドガス、高濃度オゾンなど）を使用しないでください。

1. 水、希釈した中性洗剤、50 v/v%に希釈したイソプロピルアルコール、または80 v/v%に希釈したエチルアルコール（消毒用アルコール）を湿らせた柔らかい布で拭いてください。
2. 次に乾いた柔らかい布でからぶきします。



必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

仕様／保証など

エラーコード一覧

エラーコード	説明	処置
Er 1	加圧エラー ・ 加圧開始後、設定された時間内に圧力が 12mmHg を超えないとき ・ 加圧開始後、規定された時間内に設定されたカフ圧に達しなかった	<ul style="list-style-type: none"> ・ カフと本体を接続しているエアチューブのコネクタがゆるんでいませんか？しっかり締めて測定してください。 ・ カフと本体を接続しているエアチューブが折れていませんか？伸ばして測定してください。
Er 2	減圧エラー ・ 測定時、減圧速度が速すぎたとき ・ 測定時、減圧速度が遅すぎたとき ・ 測定開始後、規定された時間内に測定が終わらなかった	<ul style="list-style-type: none"> ・ カフの巻き方がゆるい場合加圧に時間がかかります。正しく巻いて測定してください。 ・ カフのブラダーが空気漏れしていませんか？ブラダー（別売品）を交換してください。
Er 3	過大圧エラー ・ カフ圧が 299mmHg を超えた	<ul style="list-style-type: none"> ・ カフと本体を接続しているエアチューブが折れていませんか？伸ばして測定してください。
Er 4	加圧不足エラー ・ 測定終了後、加圧不足により血圧が測定できなかった	<ul style="list-style-type: none"> ・ P-SET を「AUTO」にして測定する場合は、加圧中に患者が腕や身体を動かさないようにして測定してください。「AUTO」測定時、ノイズにより加圧値が低く設定されることがあります。 ・ P-SET が「AUTO」にしっかり設定されていますか？「カチッ」と音がするまで左いっぱいに回してください。 ・ 加圧値設定を使用の場合は、30～40 mmHg 高い値に設定して測定してください。
Er 5	血圧未決エラー ・ カフ圧が規定された圧力になっても血圧が測定できなかった	<ul style="list-style-type: none"> ・ カフの巻き方がゆるい場合正しく測定できません。正しく巻いて測定してください。
Er 6	脈波小エラー ・ 脈波が小さすぎた	<ul style="list-style-type: none"> ・ カフの巻き方がゆるい場合正しく測定できません。正しく巻いて測定してください。 ・ カフを厚手の服の上に巻いたり、上着やシャツをまくり上げた状態では脈波が測定できません。衣服の上にはカフを巻かないでください。
Er 7	測定エラー ・ 最高、最低血圧値の関係が異常であった	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不整脈がないか確認してください。
Er 8	脈拍数エラー ・ 脈拍が 30～199 拍/分の範囲内に入らなかった	<ul style="list-style-type: none"> ・ 測定中に患者が腕や身体を動かさないようにしてください。
Er 9	故障エラー ・ 血圧計本体の故障です	オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。

おかしいな?と思ったら

ご使用中に異常が生じた場合は次の点をお調べください。

現象	点検箇所	処置方法
異常に高く（低く）加圧される	カフが正しく巻かれていますか？	カフを正しく巻き、もう一度測定してください。（15～17ページ参照）
	加圧中、患者が腕や身体を動かしていませんか？	加圧中、患者が腕や身体を動かさないようにしてもう一度測定してください。
	特定の患者だけですか？ 不整脈などの場合、適正な加圧ができない場合があります。	P-SET を患者の最高血圧より 30～40 mmHg 高い値に設定して測定してください。
測定できない 血圧値が非常に高い（低い）	まずは、患者の容態を確認してください。	必要に応じ聴診モードなどにより患者を確認後「エラーコード一覧」に従い、適切な処置をしてください。（29ページ参照）
	測定中、患者が腕や身体を動かしていませんか？	測定中、患者が腕や身体を動かさないようにしてもう一度測定してください。
	患者に不整脈がありませんか？	聴診モードで確認してください。
	カフのサイズ、カフの巻き方は正しいですか？	患者の腕の周囲長に合わせてカフを選択し、正しく巻いてもう一度測定してください。（15～17ページ参照）
	カフを巻いた上腕の高さが心臓と同じ高さになっていますか？	カフを巻いた上腕の高さを心臓と同じ高さに保ち、もう一度測定してください。（17ページ参照）

廃棄

本機を廃棄またはリサイクルする場合には、環境汚染のリスクがあるので地方自治体の条例または規則等に従い処理してください。

主な構成材料を下記に示します。

また、カフは、感染のリスクがあるため、リサイクルせずに医療廃棄物として処理してください。

品名	構成品	原材料
パッケージ	箱	段ボール
	緩衝材	段ボール
	袋	PE
本体および出荷時の構成品	筐体	ABS, PC, SR
	内部部品	一般電子部品
専用バッテリーパック	電池	ニッケル水素電池 3本

必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

仕様／保証など

仕 様

医療機器認証番号	:	21200BZZ00144000
類 別	:	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一般の名称	:	医用電子血圧計
医療機器分類	:	管理医療機器
特定保守管理医療機器	:	該当
販売名	:	オムロン デジタル自動血圧計 HEM-907
表示方式	:	デジタル表示方式
測定原理	:	オシロメトリック法
測定範囲	:	圧力 / 0 ~ 299 mmHg 最高血圧 / 60 ~ 260 mmHg 最低血圧 / 30 ~ 215 mmHg 脈拍数 / 30 ~ 199 拍毎分
圧力表示精度	:	圧 力 / ± 3 mmHg 以内 脈拍数 / 読み取り数値の ± 5 % 以内
測定精度	:	血圧 : 平均 ± 5 mmHg 以内、標準偏差 8 mmHg 以内 脈拍数 : 読み取り数値の ± 5 % 以内
加 圧	:	ポンプによる自動加圧方式
減 圧	:	電磁式コントロール弁による自動減圧方式
排 気	:	電磁式コントロール弁による自動急速排気方式
電 源	:	専用 AC アダプタ (AC100 V 50-60 Hz 22 VA) または 専用バッテリーパック (DC4.8 V 6 W)
電撃に対する保護の形式	:	クラス II (専用 AC アダプタ接続時) 内部電源機器 (バッテリーのみでの使用時)
電撃に対する保護の程度	:	B 形装着部 : カフ
保存環境条件	:	- 25 ~ 70 °C、10 ~ 95 %RH (結露なきこと)
使用温湿度範囲	:	10 ~ 40 °C、15 ~ 85 % RH
作動 (運転) モード	:	連続モード
本体質量	:	約 910 g
外形寸法	:	139 (幅) × 203 (高さ) × 131 (奥行) mm
付 属 品	:	カフ / ブラダーセット M (ブラダー付)、専用 AC アダプタ、 取扱説明書 (品質保証書付き)
専用 AC アダプタ	:	型式 HEM-AC-J 出力電圧 DC8.0 V 出力電流 1.0 A 外形寸法 89 (幅) × 28.5 (高さ) × 51 (奥行) mm 重量 約 0.23 kg

※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

臨床試験における拡張期血圧の決定に使用されるコロトコフ音は、K5 は 79 人の被験者に使用され、K4 は 6 人の被験者に使用されました。
作動 (運転) モードの記載は JIS T0601-1 に基づく分類によるものです。

本製品は下記の規格に適合しています。

JIS T1115:2018+A1:2023

上腕血圧の臨床性能試験は、ISO81060-2 に従って実施しています。

製品に表示されているシンボルの意味

	B 形装着部		取扱説明書をお読みください
	クラス II 機器		電源の極性

製造者による宣言

HEM-907 は、医用電気機器の安全使用のために要求されている EMC（電磁両立性）規格、IEC60601-1-2:2014+A1:2020 及び JIS T0601-1-2:2023 に適合している装置です。EMC 規格は、医用電気機器を安全に使用するため、機器から発生するノイズが他の機器に影響を及ぼしたり、他の機器（携帯電話等）が発する電磁波から受ける影響を、一定のレベル以下に抑えるよう規定した規格です。IEC60601-1-2:2014+A1:2020（5.2.1.1 項）及び JIS T0601-1-2:2023（5.2.1.1 項）において、機器が安全に機能するための EMC 環境に関する詳細な情報を使用者に提供することが求められているため、技術的な説明を以下に記載します。（詳細は、IEC60601-1-2:2014+A1:2020 及び JIS T0601-1-2:2023 をご参照ください。）

■ EMC（電磁両立性）とは

EMC（電磁両立性）とは、次の二つの事項を満たす能力のことです。

- 周囲の他の電子機器に、許容できない障害を与えるようなノイズを出さない。（エミッション）
- 周囲の他の電子機器から出されるノイズ等、使用される場所の電磁環境に耐え、機器の機能を正常に発揮できる。（イミュニティ）

■ EMC（電磁両立性）にかかわる技術的な説明

医用電気機器は、EMC に関して特別な注意を必要とし、次に記載する EMC の情報に従って使用する必要があります。

- 本機器は電磁両立性（EMC）に関して、特別な注意が必要であり、EMC 技術資料に記載された EMC 情報に基づいて使用しなければならない。
- 携帯及び移動無線周波（RF）通信機器により本機器は影響を受けることがある。
- 本機器は、他の機器に密着させたり、重ねたりした状態で使用しないこと。

表 1 - エミッション適用規格および適合性

エミッション試験項目	適用規格	適合性
伝導性/放射性 RF エミッション	CISPR 11	グループ 1、クラス B
電圧変動及びフリッカ	IEC61000-3-3 参照	適合
高周波エミッション	IEC61000-3-2 参照	クラス A

製造者による宣言

表2 - イミュニティ試験レベル

イミュニティ試験項目	適用規格	イミュニティ試験レベル
静電気放電	IEC61000-4-2	± 8 kV 接触 ± 2 kV、± 4 kV、± 8 kV、± 15 kV 気中 エンクロージャーポート用
放射 RF 電磁界	IEC61000-4-3	3 V/m 80 MHz ~ 2.7 GHz 1 kHz で 80 %AM エンクロージャーポート用
RF ワイヤレス通信機器からの 近接電磁界	IEC61000-4-3	表 3 参照
電気的高速過渡現象 / バースト	IEC61000-4-4	± 2 kV 入力交流電力ポート用 100 kHz 繰り返し周波数
サージライン間	IEC61000-4-5	± 0.5 kV、± 1 kV 入力交流電力ポート用
RF 電磁界によって誘導される 伝導妨害	IEC61000-4-6	3 Vrms 150 kHz ~ 80 MHz 150 kHz ~ 80 MHz の間の ISM 及びアマチュア無 線帯域内で 6 V 1 kHz で 80 %AM 入力交流電力ポート用
定格電力周波数磁界	IEC61000-4-8	30 A/m 50 Hz および 60 Hz エンクロージャーポート用
電圧ディップ°	IEC61000-4-11	0% U_T ; 0.5 サイクル 0°、45°、90°、135°、180°、225°、270° 及び 315° で 入力交流電力ポート用
		0% U_T ; 1 サイクル 及び 70% U_T ; 25/30 サイクル単相 0° で 入力交流電力ポート用
電圧中断	IEC 61000-4-11	0% U_T ; 250/300 サイクル入力交流電力ポート用
近接磁界	IEC61000-4-39	表 4 参照
注記: U_T は、試験レベルを加える前の交流電源電圧である。		

製造者による宣言

表 3 - RF 無線通信機器に対する外装ポートイミュニティ試験仕様

試験周波数 (MHz)	帯域 (MHz)	サービス	変調	最大電力 (W)	距離 (m)	イミュニティ試験レベル (V/m)
385	380 ~ 390	TETRA 400	パルス変調 18 Hz	1.8	0.3	27
450	430 ~ 470	GMRS 460、FRS 460	FM ± 5 kHz 偏差 1 kHz 正弦	2	0.3	28
710	704 ~ 787	LTE 帯域 13、17	パルス変調 217 Hz	0.2	0.3	9
745						
780						
810	800 ~ 960	GSM 800/900、 TETRA 800、iDEN 820、CDMA 850、 LTE 帯域 5	パルス変調 18 Hz	2	0.3	28
870						
930						
1720	1700 ~ 1990	GSM 1800 ; CDMA 1900 ; GSM 1900 ; DECT ; LTE 帯域 1、3、4、 25 ; UMTS	パルス変調 217 Hz	2	0.3	28
1845						
1970						
2450	2400 ~ 2570	Bluetooth、WLAN、 802.11 b/g/n、 RFID 2450、LTE 帯 域 7	パルス変調 217 Hz	2	0.3	28
5240	5100 ~ 5800	WLAN 802.11a/n	パルス変調 217 Hz	0.2	0.3	9
5500						
5785						

本 EMC 試験では専用 AC アダプタを使用しています。

表 4 - 近接磁界に対する外装ポートイミュニティ試験仕様

試験周波数	変調	イミュニティ試験レベル (A/m)
30 kHz	CW	8
134.2 kHz	パルス変調 2.1 kHz	65
13.56 MHz	パルス変調 50 kHz	7.5

必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

仕様/保証など

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償にて修理、また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。
- 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターまたはご購入の販売店にご連絡ください。
- 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 品質保証書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、または販売店で発行されたお買い上げを証明するものがない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 消耗部品。
 - 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - その他取扱説明書（本書）に記載されていない使用方法による故障および損傷。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 修理対応期間は製造打ち切り後6年となります。

品質保証書

このたびは、オムロン製品をお買い求めいただきありがとうございます。製品は厳重な検査を行い高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、1年間は無償にて修理、また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。

※製品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下のいずれかを必ず行ってください。
・販売店で以下に記入、捺印していただく。
・販売店で発行されたお買い上げを証明するもの（レシートやシールでも可）を本品質保証書に貼付または保管いただく。

販売名 オムロンデジタル自動血圧計 HEM-907

お買い上げ店名

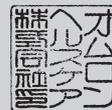


お買い上げ年月日 年 月 日

製造販売元

オムロンヘルスケア株式会社

〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地



製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は

オムロンヘルスケア お客様サポート

<https://store.healthcare.omron.co.jp/support/>

消耗品・別売品のご注文は

<https://store.healthcare.omron.co.jp/>

オムロン お客様サービスセンター

TEL 0120-30-6606（通話料無料） FAX 0120-10-1625（通信料無料）

受付時間 9:00~17:00（祝日を除く月~金）

〒515-8503 三重県松阪市久保町1855-370 ※都合により、お休みや受付時間の変更をさせていただきます場合があります。